

Public Relations 広報いちのへ Ichi no he 10

Oct
2026
No.771



◎COVER

限界を超える、その一瞬

二戸地区小学校陸上競技大会が開催され、選手たちは日頃の練習の成果を発揮。自己ベスト更新を目指しました（関連：4頁）。

山車の轟 限りとなりぬ



①に組に感謝を伝える地域住民 ②黄金色に輝く田園のそばを運行する山車 ③遠くまで響く音頭上げ ④澄んだ音色が響き渡ります ⑤⑥⑫⑭たくさんの子どもも参加し、まつりを盛り上げました ⑦小鳥谷地区を練り歩くに組 ⑧に組のみなさんで記念撮影 ⑨力強く山車を引っ張る強力 ⑩満面の笑みで祭りを楽しんでいます ⑪夜空に鳴り響く拍子木 ⑫華やかな衣装でまつりを彩ります ⑬最後の山車運行を終え、涙を流す人 ⑭夜空に打ち上がった花火 ⑮沿道の人を沸かせた小鳥谷七ツ踊り ⑯躍動感のある舞を披露する高屋敷神楽

感謝尽くせぬ 十九年



山車運行大団円

9月19日と20日の両日、小鳥谷まつりが開催されました。
夏が過ぎ、涼しく心地よい秋風に包まれながら始まった小鳥谷まつり。小鳥谷七ツ踊りと高屋敷神楽が披露され、威風堂々とした『に組』の山車が運行しました。
フジの花を思わせる、あでやかな紫色に染められたまつり衣装をまとったに組が、秋の装いを深め、田園が黄金色に輝く小鳥谷地区を練り歩きました。
1日の夜には、夜空を彩る花火が打ち上げられました。色とりどりの花火が夜空に大きく広がるたび、歓声が上がり、華やか夜空になりました。
2日目には、巡行にみこしが加わり、地域の伝統を受け継ぐ人々や、沿道の人々が祭りをさらに盛り上げました。
今年を一区切りとして、山車の運行は一度幕を閉じます。長年にわたり地域の人々に親しまれてきた山車が、練り歩く姿には、多くの思いが込められていました。つながれてきた伝統と記憶が次の世代へ受け継がれ、いつの日か、若い世代の力によって再び山車が街を練り歩く日が訪れることを願っています。

Contents 目次

- 2 小鳥谷まつり
- 4 二戸地区小学校陸上競技大会
- 5 鳥獣対策最前線
- 6 第6次一戸町総合計画後期基本計画 令和7年度の取り組みを評価しました
- 8 令和7年度決算を報告します
- 10 まちの話題
退任交通指導員感謝状贈呈式
／一戸町物産展in赤レンガ／
萬代物産展
- 12 町のお知らせと情報
- 15 地域おこし協力隊通信
- 16 保健だより
- 17 北校高校の魅力を紹介
『#校陵』
- 18 文化・文芸・スポーツ
御所野縄文博物館／運動公園
／コミセン＆図書館通信
- 20 いちのへまちめぐりミュージアム／文芸／こちら町長室／
おたより／広報クイズ
- 22 お知らせ
- 24 デイグレ！一戸町／編集後記

ハンター育成の 取り組みについて

農林課 ☎ 33-4854 内線 1256



わな設置研修の様子

まずは、わなを設置できる場所を確認しながら、周辺の山林を歩

先日は、農作物被害が発生した田んぼの周辺で、新たに鳥獣被害対策実施隊となった隊員を対象に、わなの設置研修を行いました。

現場で『わな猟』を学ぶ

狩猟免許を取得したからといって、すぐに獲物を捕獲できるようになるわけではありません。狩猟には、獣の行動や痕跡を読み取る知識、わなの仕掛け方、現場での判断など、経験を積み重ねることで身につく技術があります。ベテラン猟師と一緒に山を歩き、長年培われた知識や経験を学びながら、自分なりの狩猟スタイルを確立していくことも、狩猟の醍醐味の一つです。

町では、新たに狩猟免許を取得した人などを対象に研修会を開催し、地域の鳥獣被害対策を担うハンターの育成に取り組んでいます。

伝統の技術と新しい技術を学ぶ

本年度は、このほかにもICTを活用した捕獲研修や、電気ヤリを使用した止め差し研修、解体研修などを予定しています。

外部講師や専門事業者から新しい技術を学ぶとともに、地域で受け継

自分で考え、自分の手で仕掛けたわなで獲物を捕獲する。この経験はハンターとしての自覚や自信につながる大きな一歩となります。

獣道を見つけたら、くくりわなを設置します。設置後も、獣が自然にわなの上へ足を踏み入れるよう、木の枝などを使って進む方向を誘導したり、枯れ葉でわなを覆って周囲になじませたりします。

田んぼに被害があったからといって、必ずしもその場所にわなを設置するわけではありません。捕獲の可能性を高めるためには、獣の足跡や掘り返した跡などを手掛かりに、獣が実際に通る道を見つけることが重要です。

いて獣道を探します。

狩猟免許を取得しませんか？

岩手県での本年度最後の狩猟免許試験は12月6日(日)に実施されます。申請受付期間は10月21日(水)から11月4日(水)です。試験の詳細は農林課にお問い合わせください。ぜひ、ハンターの仲間になりませんか？

【お知らせ】

町では、狩猟免許取得にかかる費用に対して補助金を交付しています。

試験申請手数料のほか、銃器等の購入費用も対象となります。

補助金の詳細は、町ホームページにも掲載しています。



ホームページ



二戸地区小学校陸上競技大会

第63回二戸地区小学校陸上競技大会が9月16日、町総合運動公園陸上競技場で行われました。競い合った子どもたちの雄姿を写真で振り返ります。

大会結果

(3位以内入賞者を掲載。丸数字は順位。敬称略。)

◎男子

- ・6年男子1000[㍎]
①東澤 橙利 (一戸小6年)
- ・5年以下男子1000[㍎]
②田頭 柑 (一戸小5年) ③松森 昂琉 (一戸南小5年)
- ・5年男子100[㍎]
③蛇口 湊斗 (一戸小5年)
- ・共通男子80[㍎]ハードル
③田中 奏次 (一戸南小6年)

◎女子

- ・6年女子800[㍎]
①柴田 梨乃愛 (一戸小6年)
- ・共通女子走高跳
①大志田 彩羽 (奥中山小6年) ③松原 莉愛那 (一戸南小6年)
- ・共通女子走幅跳
②坂本 花望 (奥中山小6年)
- ・共通女子ジャベリックボール投
③深田 唯愛 (一戸南小5年)



第6次一戸町総合計画後期基本計画

令和7年度の取り組みを評価しました

町では、令和5年度から令和8年度までの具体的な取り組みを定める『一戸町総合計画後期計画』を策定しています。ここでは、計画達成に向けた令和7年度の取り組み実績や進捗状況についてお知らせします。

一戸町総合計画とは

第6次一戸町総合計画の『基本構想』は、およそ30年後に実現したい町の姿を描いた『基本理念』と、それを実現するための方向性を6つの章で定めた『基本目標』で構成されています。

具体的な取り組みは、4年ごとに見直す『基本計画』と毎年度見直す『実施計画』に基づき進められています。

『基本理念』

- ① みんなが生き生きと繋がって賑わいをつくり出しているまち
- ② みんなが自然や文化がもつ魅力を引き出しているまち
- ③ みんなが安心して、これからも暮らし続けたいと思うまち

令和7年度の取り組みの全体評価

令和7年度評価は、全体としておおむね順調と評価しました。『いちのへ未来会議』や『若者地域活性化アクション支援事業』を通じて、若者が地域づくりに関わる機会を創出したほか、公共施設のLED化や太陽光発電設備導入の検討など、脱炭素化に向けた取り組みを進めました。一方、人口減少の加速や社会情勢の変化などにより、一部の取り組みに遅れも見られました。

これまでの成果と課題を踏まえ、必要に応じて取り組みの改善や施策の見直しを行いながら、活力ある持続可能なまちづくりに向けて、今後も取り組みを進めていきます。

Interview



一戸町総合計画審議会 会長
岩手大学 今井 潤 教授
(岩手大学 研究支援・産学連携センター 副センター長)

明るく活発な町のため、積極的な活動を

8月24日に開催した一戸町総合計画審議会では、令和7年度の評価実績報告書について審議し、全体として『おおむね順調』と評価いたしました。

教育・保健・脱炭素分野で高い成果を上げた一方、観光

や担い手不足などの課題への早急な対応も求められます。今後急速に進む人口減少を乗り越え、明るく活力ある一戸町を維持するため、町民の皆様と行政が一層連携し、持続可能なまちづくりを進めていくことを期待します。

詳しい内容は、下記QRコードから、町ホームページに記載の実績評価報告書をご覧ください。

政策企画課

☎33-4851 内線1213



～令和7年度各章の評価～

将来を担う人材を育むまちづくり

1

評価…おおむね順調

生涯学習分野では、町民セミナーにおいて関心が得られるテーマ設定や特別講座の開催により目標値を大きく上回る受講者数となりました。

県立北桜高校への支援では、資格検定等取得費支援や福祉施設研修事業を実施し、高校の魅力化や、進路実現に向けた生徒への支援を進めました。



スイーツ作りを学んだ町民セミナー

人が集まり地域が活力にあふれるまちづくり

2

評価…順調

町民主役のまちづくりの推進については、廃校舎の活用を検討するワーキンググループを立ち上げ、地域住民による主体的な活動の伴走支援を行いました。関係人口の創出と移住・定住の支援では、住宅確保に関する支援策の周知や居住誘導に関する検討など、住宅環境の整備を実施しました。



7月開催の多世代交流フェスティバル

産業の振興と仕事の創出を図るまちづくり

3

評価…おおむね順調

農業の振興では、危険鳥獣市街地出没時対応マニュアルを策定し、緊急時における関係機関との連絡体制の強化を図られました。

商工業の振興では、町内企業の人材確保及び若者の定住促進等を目的として町独自の奨学金返還支援制度を創設しました。



緩衝帯整備ワークショップ

歴史や文化を活かすまちづくり

4

評価…おおむね順調

御所野遺跡においては、クリーンデーやイベントなどを通じ、保存管理に多様な担い手が参加した一方で、新たなボランティア団体の会員数が伸び悩んでいるため、更なる支援が必要となっています。また、旧朴館家住宅の保存修理工事を契機に維持管理体制の構築が図られました。



春のクリーンデー

元気で健やかに暮らせるまちづくり

5

評価…おおむね順調

健康づくりに向けた情報発信や啓発、時勢に合わせた取り組みを進めるとともに、障がいを持つ人が安心して生活できるよう、必要なサービスの提供や関係機関との連携を図りました。また、県立病院の医療体制の充実に向けた要請を行い、地域医療の充実に取り組みました。



認知症への理解を深めるワークショップ

生活しやすい環境が充実するまちづくり

6

評価…おおむね順調

脱炭素社会の実現と自然環境の保全では、公共施設のLED化を行うことにより、二酸化炭素排出量を大幅に削減することができました。

住宅整備では、子育て支援住宅は依然高い住戸稼働率を維持しており、子育て世帯の定住に一定の成果を上げています。



子育て支援住宅

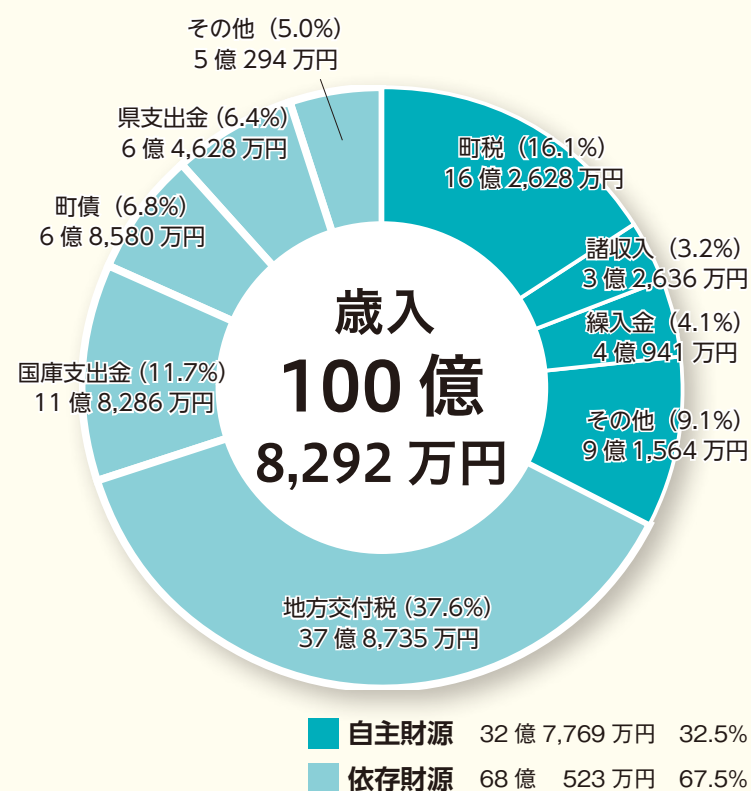


令和7年度 決算を報告します

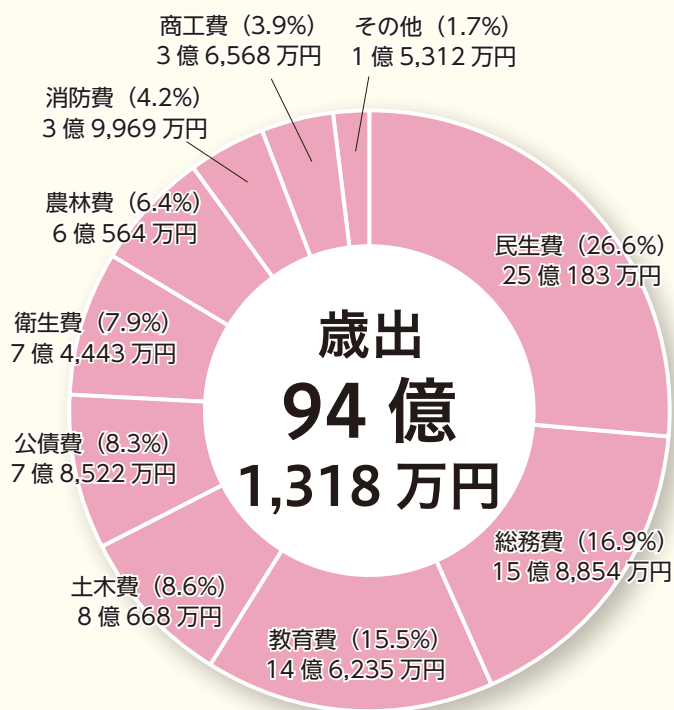
令和7年度の決算が、9月議会定例会で認定されました。一般会計の歳入額は100億8,292万円、歳出額は94億1,318万円で歳入歳出差引額は6億6,974万円でした。表やグラフから、町のお金の使い方や現状を確認します。

閏総務課 ☎ 33-4850 内線 1205

■一般会計歳入



■一般会計歳出



■特別会計・公営企業会計決算

特別会計は、国民健康保険や後期高齢者医療保険など特定の目的のために一般会計とは別に管理する会計です。公営企業会計は、町が運営する上下水道事業の収益や費用を、企業会計方式で管理する会計です。

	会計名	種類	歳入	歳出	歳入歳出差引額
特別会計	国民健康保険事業勘定	国民健康保険の会計	15億1,925万円	14億6,703万円	5,222万円
	土地取得	事業用地の先行取得の会計	18万円	14万円	4万円
	後期高齢者医療	後期高齢者医療保険の会計	1億8,753万円	1億8,733万円	20万円
企業会計	水道事業	上水道の会計	6億7,642万円	6億4,626万円	3,016万円
	下水道事業	下水道の会計	6億3,387万円	6億6,671万円	▲3,284万円

※金額は各会計区分毎に端数整理しているため、合計は一致しない場合があります。
※水道事業会計および下水道事業会計は税込の額

令和7年度の財政状況



決算の詳細は町ホームページからご覧ください

令和7年度は、不安定な世界情勢や長引く物価高騰の中、国からの補助金などを活用し、生活困窮世帯や町内事業者などに対する支援を継続したほか、子育て世帯の負担軽減を目的として、給付金交付や学校給食費の減免を行いました。

歳入では、地方交付税や物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金をはじめとした国庫支出金の増加により、前年度から4億6782万円の増加となりました。

歳出では、防災行政無線デジタル化更新工事の終了により消防費が減少した一

方、旧平糠小中学校の解体工事や旧朴館家住宅保存修理工事の開始による教育費の増加や、都市計画道路上野西法寺線第3期工区の工事開始による土木費の増加などが影響し、全体では4億851万円の増加となりました。

これにより、一般会計の決算規模は前年度を上回り、歳入歳出差引額は、前年度から5931万円増加し、6億6974万円の黒字となりました。今後も町民の皆さんが安心して暮らせるよう、健全かつ持続可能な財政運営に向けて取り組んでいきます。

監査委員に聞く 一戸町の財政



立花 良孝
代表監査委員

7年度の包括的な感想をお聞かせください

7年度決算をみますと、一般会計、特別会計、水道事業会計は黒字となりましたが、下水道事業会計は赤字を計上しました。下水道事業は独立採算が原則ですので一層経営努力をしていただきたいと思います。

政策面では、旧朴館家住宅の保存や懸案の道の駅整備、奥中山高原施設の大規模改修に着手したほか、観光振興の旗振り役としていちのへ観光公社の発足に取り組むなど町政の着実な推進が図られました。一方、大きな事業が進むなかで町の財政規模に対する地方債などの負債の

今後の課題についてお聞かせください

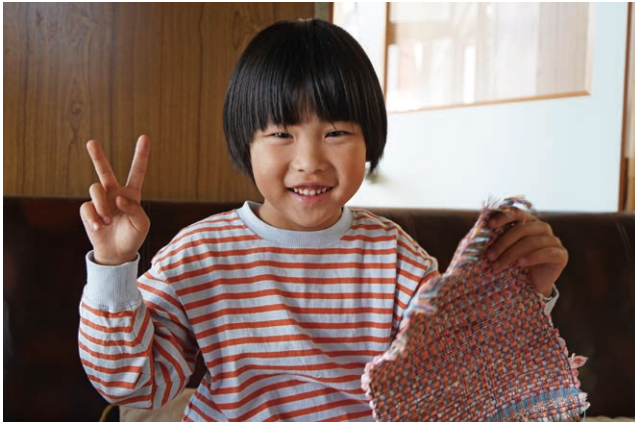
町は今、人口減少が進んでいます。このことにより、町民の生活に必要な医療や福祉、道路や橋の管理、上下水道などの維持を限られた予算のなかで賄っていくことがますます求められています。このため、予算配分の重点化などによりメリハリのある財政運営を行うとともに、事業に取り組む職員一人一人がコスト意識を持って、予算が効果的に使われるよう努めていただきたいと思います。

用語解説

- 民生費**…高齢者、障がい者福祉、子育て支援などのための費用
- 総務費**…町の全般的な管理などのための費用
- 教育費**…学校教育、社会教育、文化財保護などのための費用
- 土木費**…道路や公園、住宅などの整備のための費用
- 公債費**…町債の元金・利息を返済するための費用
- 衛生費**…疾病予防、廃棄物処理などのための費用
- 農林費**…農林業の振興のための費用
- 消防費**…消防活動などのための費用
- 商工費**…商工業や観光の振興のための費用
- その他**…議会費、災害復旧費など

工 いちのへ手技芸館手づくり市 芸品の魅力とぬくもり

9月27日、いちのへ手技芸館で手づくり市が開催されました。裂織や木工品、竹細工といった工芸品の販売や体験が行われました。町内外から多くの来場者が訪れ、工芸品に目を奪われていました。裂織体験をした小漆佐和さん（一戸小1年）は「生地をとおす方向が難しかったけど、全部楽しかった」と目を輝かせて話しました。



上手に裂織の作品ができ、笑顔を見せる佐和さん

工 萬代物産展×こなもんまつり 芸と食を楽しむ秋の催し

9月26日、萬代館などで、萬代物産展×こなもんまつりが開催されました。町の工芸品の展示・販売や、パンやピザの販売、串もちづくり体験コーナーなどが行われ、にぎわいを見せました。

串もちづくり体験をした柴田栲愛さん（一戸小3年）は「最初はどうなるかと思ったけど、おいしくできた」と話し、串もちをおいしそうに頬張りました。



串もちがおいしそうに焼けて喜ぶ子どもたち

地 退任交通指導員への感謝状贈呈式 地域の安全守り、38年

9月8日、退任交通指導員への感謝状贈呈式が二戸地区合同庁舎で行われ、一守春治さん（一戸出身）と圓子友子さん（二戸市）に感謝状が贈られました。交通指導員を38年勤め、町の交通安全・事故抑止に尽力した一守さんは「地域の安全を守りたいという一心で活動が続けてきた。今後も、安心安全なまちづくりを見守り、応援していきたい」と力強く話しました。



感謝状を受け取った一守さんと圓子さん

笑 野里フミエさん満100歳 顔で迎えた紀寿

結愛サービス公社を利用する野里フミエさん（一戸出身）が9月5日に満100歳を迎えました。家族に見守られながら、町と町社会福祉協議会から花束や記念品が贈呈されました。孫が12人、ひ孫が20人、玄孫が1人いると自慢するフミエさん。「本が好きだった。普段から、本や新聞を読んでいた」と長寿の秘訣を優しい笑顔で話しました。



100歳をお祝いで、記念に一枚

届 佐川急便株式会社との協定締結式 ける力で災害に備える

9月30日、佐川急便株式会社北日本支店と町の『災害時における支援物資の受入および配送等に関する協定』の締結式が行われました。

この協定は、町で大規模災害が発生した際、必要物資が避難所や被災者のもとへ滞りなく届く体制を構築し、被災者の生活支援に寄与することを目的としたものです。



左から小野寺美登町長、山本剛正支店長

交 ちびっこ一日警察署長 交通安全を元気に呼びかけ

9月29日、小鳥谷ふじの花こども園の平尾柚菜さん（6歳）がちびっこ一日警察署長に任命されました。二戸警察署で任命書を交付された後、柚菜さんは同園と奥中山みどりの森こども園を訪問。

両園ではお友達に向け「道路で遊んだり、道路に飛び出さないように約束してください」と元気よく呼びかけました。



小鳥谷ふじの花こども園で交通安全を呼びかける柚菜さん

み リンクウォーク LINKWALK2026 みんなでつくる地域社会

9月20日、御所野縄文博物館で『LINKWALK』が開催され、介護・福祉職や高齢者、障がい者、子どもなど17組36人が参加。世代や立場を越えた参加者が、ともに手を取り合いながらレッドカーペットを歩き、観客からは温かな拍手や声援が送られました。一人ひとりが笑顔で自分らしく歩く、笑顔のランウェイとなりました。



折り返し地点で記念撮影

町 一戸町物産展 in 赤レンガ館 の魅力を赤レンガ館で

9月12、13日の2日間、盛岡市の岩手銀行赤レンガ館で『一戸町物産展 in 赤レンガ館』が開催され、町の事業者10団体が出店しました。会場には竹細工や裂織などの工芸品から、冷麺やとうもろこしなどの食品まで、町で作られたさまざまな商品が並びました。

来場者からは「歴史ある赤レンガ館の雰囲気も含めて物産展を楽しめた」との声が聞かれました。



多くの来場者でにぎわいました

消防団車両を更新 地域の安全にさらなる貢献を

消防総務課 ☎ 33-4850 内線 1580



新しく配備された消防車両

一戸町消防団第2分団第4部（女鹿）と第3分団第4部（出ル町）の小型動力ポンプ付積載車が更新され、運用を開始しました。新しく導入された車両は老朽化した車両を一新したもので、今後は消火活動や地域の防災力向上に大きく貢献してくれることが期待されます。大切な『いのち』を守るため、引き続き、地域の安心安全の確保に努めていきます。

いちのへ産業まつりを 開催します

一戸町産業まつり実行委員会 ☎ 33-2354

町内外の事業者が一堂に会し、農産物や工芸品などの展示・販売・フリーマーケットを行います。特設ステージでは、ステージショーや早食い競争、福引大抽選会などのイベントがあります。オープニングセレモニーには岩手ビッグブルズの公式キャラクター『BULLZO』もやってきます。皆さまお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

■日時 10月17日(土)～18日(日)
10:00～15:00

■場所 町コミュニティセンターおよび駐車場

いちのへ暮らし応援！ 商品券の使用はお早めに

商工観光課 ☎ 33-4855 内線 1261

御所野遺跡世界遺産登録5周年記念『いちのへ暮らし応援！商品券』の有効期限は令和8年10月23日(金)までとなっています。

期限を過ぎると使えなくなりますので忘れずにお使いください。

参加チーム大募集！ 第42回総合スポーツ大会（ボッチャ競技）

生涯学習・協働推進課 ☎ 33-4861 内線 1512

本年度の総合スポーツ大会3回目の種目はパラリンピックの正式種目にもなっている『ボッチャ』を行います。

ボッチャは、年齢、性別、障がいの有無にかかわらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツです。

地区単位でのチーム編成に加え、地区内外にかかわらず任意グループでのチーム編成でも申し込みできます。年齢制限も設けません。

未経験者も大歓迎ですので、友だちや職場の仲間などを誘ってぜひ気軽に参加してください。

■日時
11月14日(土)
受付 8:30 開会式 9:00 閉会式 13:00

■場所 一戸地区センター体育館

■対象

1チーム3～6人で編成し、町内在住・在勤・在学者を2人以上含むこと

※地区単位で編成した場合は、総合得点を配点し、全4競技の総合得点1位の地区を一戸町文化スポーツ賞表彰式で表彰します。

■申込方法

ホームページから申込書をダウンロードし、記入のうえ問い合わせ先に提出してください。メール、FAXでも可能です。

メール：shogai@town.ichinohe.iwate.jp



ホームページ

薪ストーブ設置を支援します 薪ストーブ普及促進事業のお知らせ

農林課 林業振興係 ☎ 33-4854

町では薪ストーブやペレットストーブを新たに設置する人に対して、助成をしています。設置前に申請が必要です。申請方法などは問い合わせ先にご確認ください。詳細はホームページをご覧ください。

■対象者 町民（居住予定者含む）で、町税などを滞納していない人



ホームページ

■対象経費

居宅に設置するストーブ本体（本体価格2万円以上）と設置に係る経費（消費税を除く）

■助成内容

対象経費の2分の1に相当する額（10万円を限度とし、千円未満の端数を切り捨てた額）の『いちのへ商品券』を交付します。

新コース誕生！御所野遺跡を歩いて健康づくり クアオルト健康ウォーキング体験会を行います！

政策企画課 ☎ 33-4851 内線 1212・1213

新たに『世界遺産御所野遺跡コース』が誕生する記念として、コース認定式典とクアオルト健康ウォーキング体験会を実施します。

クアオルト健康ウォーキングは、ドイツのクアオルト（療養地）で利用されている運動療法『気候性地形療法』を基本に、日本の環境に適合させた健康づくりの手法です。

専門ガイドから『がんばらなくても、倍近い運動効果が期待できる歩き方』をレクチャーしてもらいながらみんなで楽しく歩くことができます。

参加した人には、いちのへ健康ポイントを付与します。皆さまお誘い合わせの上、ぜひご参加ください！

■日時 10月25日(日) 10:00～12:00
受付 9:30～

■場所 御所野縄文公園

■申込方法

申し込みフォームまたは問い合わせ先に電話で申し込んでください。

■申込期限 10月20日(火)

■定員 20人（先着順）

■注意事項

- ・医師にウォーキングを禁止されている方は参加できません。当日の体調によっては参加をお断りする場合があります。
- ・荒天の場合、体験会は中止します。



申込フォーム

歩いて走って健康に！ 「オクトーバーラン&ウォーク 2026」参加者募集！

生涯学習・協働推進課 ☎ 33-4861 内線 1512

『オクトーバーラン&ウォーク』とは、スマートフォンアプリを使用して10月1カ月間のランニング走行距離、ウォーキング歩数を全国の参加者と競い合うオンラインイベントです。時間や場所を問わず気軽に参加できますので、健康づくりにおすすです。町内参加者には、抽選で『いちのへ商品券』をプレゼントします。

■期間 10月31日(土)まで

■申込方法

ウォーキング『SPORTS TOWN WALKER』専用のアプリを登録してください。

開催期間の途中からでも参加可能ですので、登録方法が分からない人は気軽に担当課へお越しください。

地域おこし協力隊通信



消防団のメンバーと一緒に記念撮影



Profile

ロペス・ルアン＝セバス
チャンさん

コロンビア出身。2025年4月に地域おこし協力隊として着任し、観光振興・情報発信を担当。夢は、岩手県北から青森県南地域を世界中の旅行者とつなぐこと。



冬の魅力を発信

地域おこし協力隊のルアンさんが日頃、どのような活動をしているか紹介します。

Q1 活動内容を教えてください。

もっと多くの外国人旅行者に、東北、特に岩手を旅してみたいと思ってもらいたい。それが私のミッションです。私の多言語ホームページ『Luan in Japan』を発展させた『Destinorth Travel Japan』で、岩手県北・青森県南の魅力を日本語・英語・スペイン語の3カ国語で発信しているほか、観光パンフレットの翻訳なども担当しています。

決まった1日はなく、取材や撮影、写真・動画の編集、SNSやウェブサイトの更新などに追われる日もあれば、新しい場所を探しに外出する日もあります。一番好きな時間は、地域の人とお茶を飲みながら、まつりの話や南部の文化を聞かせてもらうひとときです。「じゅっと！どおまだあー！」(県北地域の方言で、お元気ですかという意味を持ちます)



一戸まつりに参加

Q2 印象に残っていることや嬉しかったこと・やりがいを感じたことはありますか？

今年の一戸まつりでは、本組の一員として参加した他、すべての組の練習を見学させてもらいました。あるお母さんに「祭りばやしは『音楽』と呼べるの？」と聞かれ、迷わず「もちろんです」と答えたことが忘れられません。口伝で受け継がれてきた、価値ある伝統だと思うからです。いつか旋律を楽譜に記録できたらと考えています。

消防団では、操法競技会の『宣誓』も務め、緊張しましたが仲間を支えられました。(操法の順位では負けてしまいましたが！)

Q3 課題に感じていることは？

言葉の壁は今も感じていて、方言も含め「もう一度お願いします」と聞き返すこともよくあります。また、この活動を長く続けていく形を見つけてことも課題です。今は情報発信を中心に、いずれ

SNSなどの発信情報



ホームページ



日本の伝統的な家屋を訪れました

地域おこし協力隊の詳細は町ホームページをご覧ください。



ホームページ

Q4 一戸町の魅力は何ですか？

一番に思い浮かぶのは自然です。冬の雪や、新緑から赤、白へと移り変わる山の色は本当に美しいです。もう一つ惹かれるのが建築です。萬代館や御所野遺跡、鳥越観音など、見て回るだけで十分楽しめます。まつりの日には普段見られない建物の中まで見せていただけるのもぜひ体験です。

続けていける仕組みを作りたいと思っています。外国人観光客に冬以外の季節に東北を選んでもらうのも簡単ではなく、日々模索していますが、皆さんが根気強く教えてくださるおかげで少しずつ前に進んでいます。

奥中山中学校の学校公開『学校へ行こう』

☎奥中山中学校 ☎0195-35-2219

町教育委員会では開かれた学校づくりを目指して学校公開『学校へ行こう』を実施し、町内全校を保護者や地域の皆さんに公開します。

お気軽に子どもたちの学校での様子をご参観ください。ほかの地域の人でもご覧になれます。

■日時 10月24日(土) 8:35～11:50

■公開内容

奥中山中学校・二戸北星支援学校奥中山校交流文化祭

■場所 奥中山中学校

※指定された教室以外への出入りはご遠慮ください。

お知らせ

浄化槽で家を水洗化しませんか 町設置型浄化槽の設置申請受付期間の延長について

☎上下水道課 ☎33-4852 内線1227・1228

町設置型浄化槽の設置申請の受付について、今年度は期限を10月末まで延長して実施します。

浄化槽設置工事は、申請から完了まで通常3カ月ほどかかります。新築・増改築と併せて検討している場合は、施工期間にご注意ください。

※浄化槽本体を除く宅内外の排水管やトイレなどの設置費用は個人負担です。

※増改築の場合は、水洗化改造資金融資あっせんおよび利子補給制度、一戸町住宅リフォーム支援事業の活用も検討ください。

■料金

- ・設置費用・維持管理費用は町が負担します。設置後に1回限り分担金をお支払いいただきます。(例：7人槽の場合：110,000円)
- ・月額使用料は設置後、毎月お支払いいただきます。(例：7人槽の場合：月額5,500円)

■対象 公共下水道区域および農業集落排水区域以外に居住する人

■申込方法 10月末までに問い合わせ先に申し込んでください。

お知らせ

萬代館で味わう、笑いと伝統の寄席『第19回萬代寄席』開催

☎映画館『萬代館』利活用事業実行委員会 ☎33-4855 内線1263

多数のゲストを迎え、萬代寄席を開催します。詳細は町ホームページをご覧ください。

■日時 11月1日(日) 開場 16:30
開演 17:00

■場所 萬代館

■出演者 桂小文治さん、ねづっちさん、春風亭昇羊さん、やなぎ弥七さん など

■プレイガイド 一戸地区センター、一守書店、町コミュニティセンター など



ホームページ



開催



北桜高校の最新情報は
こちらからチェック

北桜高校の魅力と旬な情報を発信！

#桜陵

北桜高校の星

一戸まつりと人口減少の関係を、総合的な探究の時間のテーマにして
いる中谷さんにインタビューをしました。



情報・ビジネス系列
中谷 羽瑠斗さん
(2年・一戸中出身)

○一戸まつりをテーマに選んだ理由は？

一戸まつりは、帰省などを含めて多くの人が町に
来る一大イベントなので、人口減少を解決できる
きっかけになると思ったからです。

○一戸まつりの魅力はなんですか？

華やかで豪華な山車と、ムダな物を足していない
ところが魅力だと思います！

○今後、どのように探究していきますか？

インタビューを行い、一戸町の人口減少の現状や
一戸まつりの文化などを深く調べていきたいです。

話題 Topics

縄

文の魅力を映像に ふるさと CM 撮影

9月17日、御所野縄文公園でふるさと CM の撮
影を行いました。2年生の本木幸さん（一戸中出
身）、稲荷結実香さん（一戸中出身）、石川莉子さん
（福岡中出身）、藤田沙雪さん（浄法寺中出身）が中
心となり撮影をしました。『縄文文化』をテーマに、
火起こしなどの縄文文化を体験し、意見を出し合い
ながら、CMづくりを進めました。竪穴住居を背景
にするなど、縄文文化が伝わる場面を選び、工夫を
凝らしながら進めていました。

本木さんたちは、「カメラのアングルを考えて撮
影をした。縄文文化の魅力が伝わるように編集も頑
張りたい」と力を込めて話しました。



ふるさと CM の撮影準備をする生徒のみなさん

気

軽に集まれる居場所へ 空き家プロジェクト

2年生の山走唯月さん（一戸中出身）、平井茜音さ
ん（一戸中出身）、太田代留依さん（一戸中出身）、
野中咲蘭さん（九戸中出身）、岩館恋羽根さん（浄
法寺中出身）、水梨あすかさん（三戸中出身）は、総
合的探究の時間で『空き家プロジェクト』に取り組
んでいます。高校生の居場所をつくることを目的に、
インタビューや町内の空き家の見学、アンケート調
査を行いました。10月16日(金)～17日(土)に開催さ
れる北桜祭で発表を行います。山走さんたちは「中
間発表にむけて、うまくプレゼンテーションの資料
をまとめたい。空き家プロジェクトが一戸の活性化
につながるように頑張りたい」と意気込みました。



北桜祭での発表準備を進める生徒のみなさん

保 健だより
News from Health
総合保健福祉センター
☎ 32-3700

総合保健福祉センター

●児童虐待とは？

- ・身体的虐待
殴る、蹴る、たたく、など
- ・心理的虐待
暴言、無視、きょうだい間での
差別的扱い、子どもの前での夫
婦げんか、家族への暴力 (DV)
など

・ネグレクト

- 子どもを家に閉じ込める、食事
を与えない、ひどく不潔にする
自動車の中に放置する など
- ・性的虐待
子どもへの性的行為、ポルノグ
ラフィの被写体にする、性的行
為を見せる など

●虐待かもと思ったら迷わずに電話ください

問い合わせ先	日時	電話番号
岩手県福祉総合センター こどもえがお課	月曜日～金曜日 8:30～17:15	019-629-9600 0195-32-2700
児童相談所虐待対応ダイヤル 『189 (いちはやく)』	24時間 365日	189(いちはやく)

匿名での連絡が可能で、法律で連絡者に関する情報は守られます。

地域包括支援センター

る講演と『劇団：友蔵と仲間たち』
の演劇を行います。『もしものとき』
について一緒に考えてみませんか？

●令和8年度一戸町在宅医療セミ
ナー『見て、聞いて、実感！私の
想いを未来につなぐエンディング
ノート～訪問看護ステーションと
演劇で分かる、これからの『終活』
～』

■内容

- ・講演『わたしのこれからの人生
プラン～一戸病院でのエ
ンディングノートの活用
について～』

・講師 訪問看護ステーション
いちのへ 看護師長補佐
千葉 佐知子氏

・演劇『友蔵ヒストリー～おひと
り様の締めくくり方～』

・出演 劇団：友蔵と仲間たち

■日時

10月22日(休) 13:30～15:15

■場所

町コミュニティセンター

■その他

参加者には『いちのへ健康ポイ
ント』をプレゼントします。

☎ 地域包括支援センター

☎ 32-3700

あなたの想いを 未来につなぐ 『エンディングノート』

エンディングノートとは、『もし
ものとき』に備え、家族や周囲に伝
えたい希望や大切な情報を書きとど
めて置くものです。

●知ることから始めてみませんか？

在宅医療やエンディングノートに
ついて楽しく学べるセミナーを開催
します。当日は一戸病院看護師によ

★保育施設開放 ※要予約 10月13日(火) 10:00～11:00
いちのへじょうもの里こども園 ☎ 32-2220
奥中山みどりの森こども園 ☎ 35-2319
小鳥谷ふじの花こども園 ☎ 34-2524

★子育て支援ひろばのびのび

平日の㊿・㊾・㊿ 9:30～14:30
☎ 32-3770 ※ (旧一戸幼稚園)

★るんだるんだ ※要予約

平日の㊿・㊿ (祝日を除く) 9:30～12:00
☎ 35-2314 ※ (奥中山学園内)

シルリハー戸えがおの会 ☎ 地域包括支援センター ☎ 32-3700

■日時 10月16日(金)、11月6日(金) 10:00～11:00

■場所 いちボラ+ (旧一戸幼稚園)

■持ち物 タオル、飲み物

オレンジカフェさくらの会 ☎ 社会福祉協議会 ☎ 33-3385

・■日時 10月24日(土) 10:00～12:00 ■参加費 100円

■場所 小鳥谷駅

・■日時 11月14日(土) 10:00～12:00 ■参加費 100円

■場所 町コミュニティセンター

わわわのどおーも & ぶらぶららいぶらりい

〒028-5312 一戸字砂森 117-2

コミセン▷ https://ichi-culture.jp/ ☎ 31-1400 FAX 31-1888

図書館▷ https://ichinohe-lib.sakura.ne.jp/ ☎ 43-3555 FAX 43-3310

注目1

地域おこし事業『裂織体験』を実施します

いちのへ手芸工芸館の人を講師にお招きし、裂織を体験してブローチを作ります。古くから受け継がれてきた手技を体験してみませんか。

■日時 10月25日(日) 14:00～16:00 (受付 13:45～)

■場所 町コミュニティセンター ホール

■講師 いちのへ手芸工芸館裂織工房

山井 静子 氏、作山 裕子 氏

■対象 小学3年生以上～一般 ※小学生は保護者同伴

■料金 500円(材料代) ※当日徴収 ■定員 先着10人

■申込方法 問い合わせ先に電話または図書館カウンターで直接申し込んでください。

図書館

注目2

北海道歌旅座 ザ・コンサート 2026

■日時 12月12日(土) 14:00

■場所 町コミュニティセンター ホール

■出演者 吉田淳子(歌・ピアノ)、高杉奈梨子(バイオリン)、ザ・サーモンズ(楽器・コーラス)

■入場料 前売り 2,000円 当日 2,500円

町コミュニティセンター



『しかたなし日記』
市川宣子／作
堀川真／絵
童心社／刊



『日本の美しい動物園と水族館』
銀鏡つかさ／写真・文
エクスナレッジ／刊

おすすめの本

ディズニーに行けなくなった、やったのに宿題を忘れた、とび箱がとべなかった。でもそれって「しかたない」？しかたないと思ったことを書いていく「しかたなし日記」をつけて、なこちゃんは友だちと一緒に「しかたない」について考えてみることに…。

国内最大級の敷地を誇る多摩動物公園や、世界最多9種のペンギンを展示する長崎ペンギン水族館など、日本全国から厳選して62の動物園・水族館を紹介。盛岡市動物公園 ZOOMO や久慈地下水族科学館もぐらんぴあも掲載有。美しい写真で生き物たちに出会うガイド本。

▷ 10月

読書週間スタンプラリー (～12月27日)

ウチのコ写真展 (～10月12日)

10 土 13:30～笙がつなぐ光と森、心と心～東田はる奈 笙コンサート / 御所野縄文公園 縄文体験施設

9:00～絵画教室 / 一般向け / 無料

11 日 10:30～としょかん映画会 / 幼児・児童向け / 無料 / 動物のボードゲームで遊びます

14 水 13:00～カラオケ倶楽部 / 無料

16 金 10:45～とことこおはなし会 / 乳幼児・児童向け (地域子育て支援センターのびのび)

17 土 13:30～としょかんおはなし会 / 乳幼児・児童向け / 無料

どんと会作品展～10年の歩み～ (～11月20日)

21 水 13:30～童謡・唱歌を楽しむ会 / 無料

9:00～絵画教室 / 一般向け / 無料

25 日 14:00～裂織体験 / 小学校3年生以上 / 500円 / 先着10人

28 水 13:00～カラオケ倶楽部 / 無料

31 土 10:30～初心者向け歴史講座『地域めぐりしたくなる歴史への扉』 / 無料

○10月休館日 13(火)、19(月)、26(月)

▷ 11月

3 火 14:00～朗読発表会 / 中学生以上対象 / 無料 / 申込不要 (先着30人)

9:00～絵画教室 / 一般向け / 無料

8 日 10:30～ぬいぐるみおとまり会 / おはなし会に参加し、期間内におむかえに来られる人 / 11月5日までに図書館カウンターまたは電話にて申込 (先着10人)

11 水 13:00～カラオケ倶楽部 / 無料

14 土 10:30～としょかん映画会 / 幼児・児童向け / 無料 / かわいい恐竜を折り紙で作ります

14:00～リーヴルシネマ / 一般向け

18 水 13:30～童謡・唱歌を楽しむ会

20 金 10:45～とことこおはなし会 / 乳幼児向け (地域子育て支援センターのびのび)

25 水 13:00～カラオケ倶楽部 / 無料

28 土 10:30～初心者向け歴史講座『地域めぐりしたくなる歴史への扉』 / 無料

○11月休館日 2(月)、4(火)、9(月)、16(日)、24(火)、30(日)

紅葉を楽しもう！秋の里山観察会

秋の里山観察会

縄文の森で紅葉した秋の里山を観察します。

※小雨決行・雨天中止

■日時 11月3日(火)祝 10:00～11:30

■場所 御所野縄文公園(博物館入口エントランス集合)

■注意事項

- ・長袖・長ズボン、歩きやすい靴の着用をお願いします。
- ・クマの出没状況によっては公園内で散策場所を変更します。

秋のクリーンデーを開催します

毎年恒例の御所野遺跡の秋の一斉清掃日です。落ち葉集めや枯れ枝拾いが主な内容となります。

※軍手・帽子などをご持参のうえ、汚れてもよい服装でお越しください。

■日時 11月7日(土) 10:00～11:30

■場所 御所野縄文公園

いっまでも元気に！『貯筋』で始める健康づくり

運動あそび教室の日程

■日時

10月25日(日)、11月8日(日)、12月13日(日)

10:30～11:30

■場所 町コミュニティセンターホール

■料金 1回300円

■その他

12月13日はお楽しみ会を行いますので、事前に申し込みをお願いします。

スポーツの秋！冬に備えて貯筋しましょう

運動公園では、年齢に応じた運動教室、各種スポーツ大会、レクリエーション、体力測定会、子ども会行事など出前教室を行っています。

■内容

親子ふれあい体操、水中運動教室、トレーニングマシン指導、認知症予防、転倒・介護予防など

■料金 原則1回 6,000円

藍染めカレンダーづくり

洋型紙にデザインを彫り込み、糊置きした布を藍染めしてカレンダー台紙に貼り付けオリジナルのカレンダーを作ります。昼食をご持参のうえ、汚れてもよい服装でお越しください。

■日時 11月28日(土) 9:30～16:00

11月29日(日) 9:30～12:00

■場所 体験工房 ■料金 2,500円

■対象 中学生以上の人 ■定員 10人

■申込方法 10月24日(土)～11月27日(金)の間に電話で申し込んでください。



御所野縄文博物館だより

町御所野縄文博物館 ☎ 32-2652

○休館日

10/13(火)、19(月)、26(月)

11/2(月)、4(火)、9(月)、16(月)

サルコペニアとは

加齢に伴い、栄養不足などが原因で筋肉量や筋力、身体機能が低下する状態をいいます。中年期から運動習慣を身につけ予防しましょう。



Sports

運動公園だより

町NPOスポーツウェルネス

☎ 33-4444 FAX 33-4445

開館 9:00～21:00



はがき、メールで！
一戸町の商品券が当たる
広報クイズ

- 先月号の答え
5台
- 先月号の当選者（応募14通）
①風鈴さん ②りゅうゴリラさん
③さんちゃんさん
- 今月号のクイズ
Q1 9月16日に行われた二戸地区小学校陸上競技大会の会場は？（ヒント5㍉）
Q2 広報に関する意見感想、取り上げてほしい人・内容などありましたらお聞かせください。

- 応募方法
ハガキ、またはメールに①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥ペンネーム（あれば）を記入し、下記あて先へご応募ください。
右記QRコードをスキャンして、町ホームページからも応募できます。
- あて先
〒028-5311
一戸町高善寺字大川鉢 24-9
広報クイズ係（9月30日締切）
メール：kouhou@town.ichinohe.iwate.jp

人の動き 8月末（前月比）

人口	10,072人（－26）
男性	4,893人（－13）
女性	5,179人（－13）
世帯数	5,267世帯（－12）
転入	14人
転出	21人
出生	2人
死亡	19人

火災・救急（8月分）

火災	1件	救急	35件
----	----	----	-----

交通事故（8月分）

発生件数	12件
人身事故	0件（死者0人）
物損事故	12件

ごみの量 8月分（前年同月比）

総排出量	257.7トﾝ（11.8トﾝ）
1人1日	595g [㍿] （+43g [㍿] ）

こちら町長室 message from the mayor



昨年、一戸町は満70歳を迎えます。昨年の夏以降、合併20年、町制70年などの市町村における記念行事に招待を受け、出席してまいりました。直近では岩泉町、10月末には、世界遺産を有する平泉町で町制70年を祝う行事が行われました。一戸町は？と確認してみますと、1町4村（一戸町、鳥海村、浪打村、小鳥谷村および姉帯村）が合併し今の一戸町となったのは昭和32（1957）年11月1日のこと。来年11月には満70年を迎えます。『20年』とする自治体がある一方、『70年』とあるのは、平成の大合併を選ばなかった自治体です。申すまでもなく、一戸町は、受け継がれた歴史や文化、風土を守り、また将来を見据えた行財政運営を思い描いた結果、町独自の

来年、一戸町は満70歳を迎えます

道を選ぶこととしたものです。合併しないことを決断した前後には、御所野遺跡を世界遺産にしようとする全町民を巻き込んだ運動や、多くの町民が集う新市街地として砂森地区の開発がありました。また他の自治体に先んじた子育て支援や教育現場の充実、何より、皆さまの住みやすさを保証する施策がスタートした時期でもあり、今でも町の大切な取り組みです。合併しなかったことの評価をこの場で行おうとするものではありません。1年後に迫った一戸町の町制70年をどのように祝うか、皆さまと共に考えながら他の自治体の記念行事に参加しているところです。

皆さんからのおたより Letter

表 紙の横笛を吹いている表情が生き生きして、一戸町の息吹が伝わってきました。

二戸市 60代女性

☆北校生の一人ひとりの目標や思い、生き生きと活動する姿を届けることができてうれしいです。これからも、生徒たちの挑戦と成長を伝えていけるよう頑張ります。

一戸 50代女性

☆一戸まつりで、まちに広がった熱気や魅力を感じてもらえることができてよかったです。今年の「一戸まつり」も活気にあふれていて、楽しく取材をできました。

蒔前遺跡の展示について

いちのへまちめぐりミュージアム cultural property

御所野縄文博物館 鈴木雪野 ☎32-2652



鼻曲り土面

1897（明治30）年に刊行された『岩手県下石器・土器出土地名』に『一戸町近傍蒔前小守』と記されているのが最も古い蒔前遺跡の記録です。その頃には既に石器や土器が出土する場所として知られていました。さらに1930（昭和5）年、岩手県蚕業試験場一戸分場桑園開設のために行われた整地工事により大量の遺物が出土し、遺跡の名前も各地へ徐々に浸透しました。なお、鼻曲り土面は1933（昭和8）年に発行された雑誌『ドルメン』第2巻第1号『石器時代の仮面』に、東京帝国大学理学部考



古学者で著者の甲野勇により写真が掲載されています。このことから、1932（昭和7）年以前には出土していたようです。今回の企画展の名称を『帰ってきた』と題したのは、国立歴史民俗博物館に所蔵されている蒔前遺跡出土資料が里帰りし、ふるさとの一戸町で展示するためです。国立歴史民俗博物館では、蒔前遺跡出土資料を縄文時代後期から晩期にかけての貴重な資料として取り扱っています。その一部を企画展のためお借りしました。凝灰岩や軽石などのやわらかい石でつくった人形を『岩偶』といい、顔や手足をはっきりと表現したものが出土した場所は馬淵川流域に集中しています。今回展示予定で、ポスターなどにも掲載されている丸い目の岩偶はそのひとつです。縄文時代の終わり頃の北東北を代表する遺跡のひとつ、蒔前遺跡から出土した数々の魅力的な資料をどうぞご覧ください。

文芸 tanka・haiku

8月短歌・俳句会 一戸町文化協会短歌・俳句部会 場所・一戸地区センター

俳句		短歌	
志高くと思師紫苑咲く	中館 木実	雨上り道に転げし蟬拾い	遠藤 みき
核を浴び辛き過去吐く人の夏	柴田サヨ子	元気に鳴けと栗の木に移す	
路地裏の工事休み日河鹿鳴く	柴田のぞみ	集ひ合ひ縄文遺跡を祝ひたる	
水引草花ほろと落つ見舞文	南館田鶴子	合奏・合唱夕闇包む	
月望むひと日の安らぎ胸に置き	東山 智子	古り立てる標にかるく手を上げて	
熊本の酷暑日知らせ天恨む	遠藤 みき	八月に来しこはふる里	
炊き出しの唄にぎやか夏祭	遠藤 道子	敗戦を告げるラジオに皆伏して	
		居りし光景今もまざまざ	
		廃屋に競ひて咲きぬ花魁草	
		色とりどりに我をむかへぬ	
		芋づるも摘みて食べたる戦時中	
		今、飽食の世にも忘れじ	
		世界へと『ヒロシマの心』誓ひたる	
		平和の鐘が未来に響く	
		枕元電車通過の音響き	
		読書をやめて電灯消せり	
			柴田のぞみ
			大矢 トモ
			柴田サヨ子
			遠藤 道子
			中館 木実
			初森 テル
			東山 智子
			遠藤 みき

開催

第5回カシオペア NET フォーラム（市民公開講座）

【開催テーマ】『あなたの思いをつなぐ救急医療』
ACP（人生会議）と救急搬送の新しい取り組み
高齢化が進むなか、自宅や施設で療養する人が増えて
います。病状が急変した際に、『救急車を呼ぶべ
きか』『本人はどのような医療を望んでいたのか』『家
族はどのような判断をすればいいか』など難しい問
題に直面します。新しい救急搬送の取り組みをや医
療・介護・消防の現場で実際に起きていることを共
有し、住民の皆さんと一緒に考える機会にします。
■内容 ・『新しい救急搬送の取り組みの説明』
講師 NPO 法人カシオペア医療介護支援
センター理事長 高橋浩氏

・多職種によるトークセッション
（救急担当医、救急隊員、訪問看護、施設職員）
・指定発言
講師 八幡平市立病院 院長 宮田剛氏
■日時 10月21日(水) 18:00～19:45
■場所 二戸市シビックセンター 1階 ホール
■申込方法 QRコードから申し込んでくださ
い。一般住民の人は当日参加も可能
です。
📍NPO 法人カシオペア医療介護支援センター
☎0195-26-9335



申込
フォー
ーム

開催

B型肝炎訴訟
無料電話相談会開催のお知らせ

B型肝炎被害対策東北弁護士会は、B型肝炎訴訟に
ついて、弁護士による無料電話相談会を行います。
予約不要です。通話料は自己負担になります。
■日時 11月14日(土) 10:00～18:00
■対象 B型肝炎患者またはその家族
患者が亡くなっている場合は、その相続人
■電話相談先 ☎022-263-1777
☎022-263-1779
📍B型肝炎被害対策東北弁護士事務局
☎0120-76-0152

開催

税に関する作品展の
開催について

『これからの社会に向かって』をテーマとした『税
を考える週間（11月11日～17日）』の行事として、
小中学生から募集した『税に関する習字と絵はがき』
の作品展を開催します。また、11月7日(土)の10時
から作品展のオープニングセレモニーを開催します。
■場所 ・二戸ショッピングセンターニコア
11月6日(金)～18日(水)
・一戸町地区センター
11月19日(木)～30日(月)
📍二戸税務署総務課 ☎0195-23-2701
（自動音声で『2番』を選択）

+

一戸町と近隣市町村の休日当番医

月日	当番歯科医（管内）	休日当番医（管内）	休日当番医（岩手町など）
10/11 (日)	みさわ歯科クリニック ☎43-3115	おりそ内科循環器クリニック ☎22-2251	八角病院 ☎019-682-0201 八幡平市立病院 ☎0195-76-3111
12 (月)	小野寺歯科医院 ☎33-3050	松井内科医院 ☎33-2201	
18 (日)	菅原歯科医院 ☎27-3301	菅クリニック ☎23-7311	八角病院 ☎019-682-0201
25 (日)	國香歯科医院（裏小路） ☎23-2223	いちのへ内科クリニック ☎33-2701	八幡平市立病院 ☎0195-76-3111
11/1 (日)	國香歯科医院（石切所） ☎23-2764	カシオペア医院 ☎23-3331	沼宮内地域医療センター ☎0195-62-2511
3 (火)	ぽっぽ歯科クリニック ☎31-1182	二戸クリニック ☎25-5770	八角病院 ☎019-682-0201 八幡平市立病院 ☎0195-76-3111
8 (日)	堀米歯科医院 ☎46-2927	すがわら消化器内科 ☎23-2879	八幡平市立病院 ☎0195-76-3111

お知らせ

最高裁判所の判決を踏まえた
生活保護費の追加支給のご案内

2013年の生活保護基準改定を違法とした最高
裁判決を踏まえ、岩手県では、2013年8月から
2026年3月までの間に、県内の町村部で生活保護
を受給していた人に保護費の追加支給を行います。
現在、保護を受給していない人が追加支給を受ける
ためには、申出書の提出が必要です。下記の相
談窓口にお問い合わせください。
■相談窓口
岩手県（町村部）生活保護費追加給付事務局
☎019-623-1145
受付時間：9:00～17:00
（土日祝日および年末年始は除く）
📍岩手県地域福祉課 ☎019-629-5425

お知らせ

11月30日（いいみらい）は
『年金の日』です！

『ねんきんネット』では、パソコン
やスマートフォンからいつでも自身の
年金記録を確認でき、年金記録からさ
まざまな条件を設定した上で、年金見
込額の試算をすることもできます。持ち主不明記録
検索では、現在持ち主が分からなくなっている年金
記録を検索できます。さらに、マイナポータルと
連携することで、国民年金保険料の口座振替申出な
どの電子申請やe-Taxでの確定申告で利用可能な控
除証明書などの電子データの取得ができます。詳
しくは、日本年金機構ホームページをご覧ください。
📍日本年金機構 ☎0570-058-555



ホーム
ページ



町民割引券について

奥中山高原温泉と来田保養セン
ターでは、町民の皆さんが利用しや
すいよう、割引券を発行します。
点線で切り取り、フロントなどに
提出すれば右記の割引が受けられま
すので、ぜひご利用ください。

■朝朱の湯大浴場



🌿 奥中山高原・来田温泉 町民割引券
（広報10月号—R8.11.30まで有効）

この券で、下記の温泉の日帰り入浴（入
浴のみ）を割引金額でご利用できます。
※本券1枚につき1人有効。

■煌星の湯・朝朱の湯
中学生以上 100円引き
■来田保養センター
休館日 第1週、第3週火曜日
中学生以上 50円引き

🌿 奥中山高原・来田温泉 町民割引券
（広報10月号—R8.11.30まで有効）

この券で、下記の温泉の日帰り入浴（入
浴のみ）を割引金額でご利用できます。
※本券1枚につき1人有効。

■煌星の湯・朝朱の湯
中学生以上 100円引き
■来田保養センター
休館日 第1週、第3週火曜日
中学生以上 50円引き

information

お知らせ

皆さんの暮らしに役立つさまざまな情報をお届けします。

一戸町役場
☎0195-33-2111（代表）
〒028-5311
一戸町高善寺字大川鉢24-9
https://www.town.ichinohe.iwate.jp



開催

困りごとは調停相談へ
無料調停相談会開催の案内

家事・民事にかかる紛争について、
話し合いによる解決のための調停に携
わる調停委員が相談内容に応じて手続
きや制度の対応をします。問い合わせ
先に連絡する際は、調停手続相談に関する問い合わ
せであることを伝えてください。予約不要です。
■日時 11月15日(日) 9:30～14:00
（受付終了 13:30）
■場所 二戸市農村勤労福祉センター
📍盛岡地方・家庭裁判所二戸支部
☎0195-23-2591



ホーム
ページ

開催

第52回二戸地区
郷土芸能発表会について

第52回二戸地区郷土芸能発表会兼第13回九戸
の山伏神楽祭典に、田中新山社神楽が参加します。
二戸地区の郷土芸能団体が一堂に会す、1年に1
度の機会です。皆さまお誘いあわせの上、ぜひ足を
お運びください。
■日時 11月1日(日) 13:00～
■場所 HOZ ホール（九戸村公民館）
📍九戸村教育委員会生涯学習課 ☎0195-43-3382



地域の魅力を
ラジオから発信！

カシオペアFM連動企画

ディグれ！一戸町！

9月のテーマは『奥中山地区』。
まず訪れたのは奥中山高原スキー場。1975年に西岳スキー場として開業し、今年で52シーズン目。現在行われている奥中山高原センターハウス（ホテル奥中山高原）のリニューアル工事の進捗状況について、支配人の澤村守さんにお話を聞きました。



工事中のセンターハウス

リニューアル工事は2026年6月から2027年7月頃まで、スキーシーズンは工事を一旦中断しますが、現在は営業をしながら工事が進められています。

今年度中に外壁工事や屋根塗装・部材の交換などを行い、2027年4月からは内装工事を予定。特に、客室と温泉が大きく変わるそう。さらにリラクセスできるようにということなので、リニューアル後が楽しみです。奥中山高原はスキーシーズン以外にも楽しめるアクティビティが盛りだく

さん！自然豊かな奥中山高原をお楽しみください。

続いては奥中山開拓について、一戸町教育委員会・世界遺産課の中村明央さんにお話を聞きました。

明治20年、後に開拓の父と呼ばれる佐藤佐市郎氏が浄法寺町から奥中山に移住。国道や鉄道が開通し、軍馬補充部が設置され、「間違いないく発展する場所だ」という話を聞き、移り住んだそうです。佐藤氏は軍馬補充部牧夫取締・農事取締に任命されたほか、キャベツ栽培の普及に尽力され、現在の奥中山の農業の礎を築きました。



聖徳太子堂仁王像
(佐藤佐市郎氏寄贈)

その後は太平洋戦争敗戦とともに軍馬補充部が解散し、それまで使用されていた広大な放牧地を開拓用地として開放。奥中山開拓団長となった八重樫治郎蔵氏（じゅうざう）が中心となり、手作業で開拓作業が行われたそうで

す。昭和23年には八重樫氏を組合長に奥中山農協の前身となる奥中山開拓農業組合が発足。昭和38年頃からはレタスの栽培が始まりました。



奥中山開拓記念公苑

中村さんは、先人たちの努力があり現在の奥中山地区があるということとを次世代に伝えていきたいと話しました。

番組情報

■放送局 カシオペアFM

■番組名 ディグれ！一戸町！

■放送日時

毎週木曜 13:00 ~ 13:30

※本放送の翌週同時刻が再放送



YouTube



Instagram

編集後記

▼スポーツの秋。今月は二戸地区小学校陸上競技大会の取材に参加しました。記録に挑戦する姿や仲間を応援する姿など、会場には一人一人のひたむきな姿がふれていました。▼10月号の作成に、一戸中学生が職場体験として参加してくれました（18・19歳）。時間が短く慣れない広報編集作業に取り組んでいただき大感謝です。

（安ヶ平）

▼自分にとって、最初で最後の小鳥谷まつりでの山車運行を見ることができました。想像以上の完成度で感動しました。▼小鳥谷まつりで特に印象に残ったのは、に組の人が涙を拭く姿と『に組ありがと』の横断幕でした。小鳥谷まつりが地域に愛されていることを強く感じました。いつか山車が復活することを願っています。

（日影）

●今月号の広報いちのへ印刷経費は1部105円（税込）です



広報いちのへは、環境に配慮し、植物油インキとFSC森林認証紙を使用しています。



一戸町公式LINE
アカウント登録は、
こちらから

